

地球深部物質学特別コース(博士後期課程)

コースの教育理念と教育目的

本特別コースはアジア諸国からの優秀な留学生を博士後期課程に受け入れ、愛媛大学が奨学金を支給して地球深部物質学分野において世界を先導する研究者とともに、先端科学の現場において重要な役割を果たす研究者・技術者の育成をおこないます。国際性豊かな自立した研究者としての能力を高めるため、国内外でインターンシップや長期留学、また世界一流の研究者による集中講義・セミナー等をおこないます。また地球深部物質学分野の専門的研究能力とともに、各種実験および数値シミュレーション技術を幅広く修得し、様々な分野で活躍できる人材の育成をおこないます。授業はすべて英語で行われます。

●コースのディプロマ・ポリシー(学位授与の方針、修了時に必ず身につける能力)

21世紀の世界は、国際的な広い視野をもち、科学と科学技術のフロンティアに立つ人材を求めています。そうした時代の要請に応えるべく、地球深部物質学分野において世界を先導する研究者とともに、先端科学の現場において重要な役割を果たす研究者・技術者の育成を目指しています。また、将来、アジア諸国と日本との学術交流の懸け橋となれる人材の育成を目指しています。

DP1. (創造的研究開発力／認知的要素)国際性豊かな自立した研究者として、深い専門力と幅広い総合力をもっている。

DP2. (連携力と牽引力／精神運動的要素)先端科学の現場において世界の科学者、科学技術者と連携することができ、チームまたは組織を率いて牽引することができる。

DP3. (社会への貢献／情意的要素)地球深部物質学分野の専門的研究能力とともに、各種実験および数値シミュレーション技術を幅広く修得し、様々な分野で活躍することができる。

●コースのアドミッション・ポリシー(学生受け入れの方針、入学時に問われる能力)

地球深部物質学特別コースは、アジア圏の国々から次のような資質・素養をもつ学生を受け入れ、地球深部科学および関連分野の研究を通して高度な知識と研究能力を持つ研究者の養成を教育研究の目標にしており、次のような資質を持つ入学志願者を求めています。

1. (基礎的研究力／精神運動的要素)地球深部の物質、構造、物性、ダイナミクスおよびこれらに関連した分野を学ぶことに強い意欲を持っている。

2. (基礎的知識体系／認知的要素)地球深部科学および関連分野に関する知識を持っている。

3. (科学・科学技術者になる志／情意的要素)地球深部科学および関連分野において世界を先導する研究者を目指す意欲を持っている。

4. (科学・科学技術者になる志／情意的要素)科学・技術知識の発信能力を高める強い意欲を持っている。

●コースのカリキュラム・ポリシー(教育課程編成・実施の方針、カリキュラムの特徴・特色)

カリキュラムは以下のポリシーのもとで編成され、12単位以上の履修を求めています。

1. 授業科目は専門教育科目と総合教育科目からなり、前者は専門性を掘り下げるために、後者は専門周辺領域の学修を通して総合性を涵養するために提供されます。
2. 特別研究(専門教育科目)では、最先端の研究活動を通して多様な研究技術を獲得するとともに、研究活動を幅広く連携することの重要性を実践的に学びます。
3. 特別演習(専門教育科目)では、幅広く科学的課題を発見する見識を培うとともに、社会の諸問題と関連づけて科学者・科学技術者が担うべき役割について見識を高めます。
4. インターンシップ・国際レクチャー(専門教育科目)では、国内外での最先端の研究室、世界一流の研究者に触れ、専門知識の幅を広げるとともに、科学というものの考え方について学びます。
5. 各特論(総合教育科目)では、地球深部科学の最先端の内容についての講義を受講することにより、地球深部科学研究者・技術者としての総合的な知識力を涵養します。